

北海道胆振地方中東部を震源とする地震に係る 被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成 30 年 9 月 6 日
14 時 00 分 現在
内 閣 府

1 地震の概要（気象庁情報：9 月 6 日 13:00 現在）

(1) 発生日時

- ・平成 30 年 9 月 6 日 3:07

(2) 震源及び規模（暫定値）

- ・場所：胆振地方中東部（北緯 42.7 度、東経 142.0 度）
- ・規模：マグニチュード 6.7（暫定値）
- ・震源の深さ：37km（暫定値）

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

- ・震度 6 強 あひらちよう 安平町
- ・震度 6 弱 ちとせ 千歳市
- ・震度 5 強 とまこまい えべつ みかさ えにわ ながぬまちよう 札幌市北区、苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町
- ・震度 5 弱 はこだて むろらん いわみざわ のぼりべつ だて 函館市、室蘭市、岩見沢市、登別市、伊達市、北広島市、
しんしのつむら なんぼろちよう ゆにちよう くりやまちよう しらいちよう 石狩市、新篠津村、南幌町、由仁町、栗山町、白老町

（※震度 5 弱以上と考えられるが現在震度を入手していない市町村：

あつまちよう ひだかちよう びらとりちよう にいかつぶちよう
厚真町、むかわ町、日高町、平取町、新冠町）

(4) 津波

この地震による津波のおそれはなし。

(5) 地震活動の状況

- ・9 月 6 日 13 時 00 分現在、今回の地震発生後、震度 1 以上を観測する地震が 5 6 回発生
（最大震度 4：2 回、震度 3：8 回、震度 2：1 8 回、震度 1：2 8 回）

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：9 月 6 日 13:30 現在）

(1) 人的被害

- ・死者 2 名（むかわ町 1、新ひだか町 1）
- ・心肺停止 1 名（厚真町）
- ・重傷 3 名（苫小牧市 2、北広島市 1）
- ・軽傷 22 名（千歳市 5、恵庭市 3、北広島市 2、石狩市 1、日高町 2、函館市 6、栗

山町 1、由仁町 2)

・ 程度不明 9 8 名 (札幌市 8 7、厚真町 7、江別市 4)

・ 安否確認中 3 5 名 (厚真町)

(2) **建物被害** (消防本部から聴取)

・ 厚真町で土砂崩れによる家屋倒壊 1 5 件 その他の家屋倒壊 2 件

・ 安平町 (あびらちょう) で家屋倒壊 3 件

・ むかわ町で家屋倒壊 6 件

・ 苫小牧市で家屋倒壊 1 件

・ 千歳市で一部破損 5 件

(3) **重要施設等の被害** (消防本部から聴取)

・ 室蘭市の石油コンビナート施設 (新日鐵住金 (株) 室蘭製鐵所) で火災 1 件発生
→ 1 0 時 2 6 分鎮火 人的被害なし

・ 厚真町の火力発電所施設 (苫東厚真火力発電所) で火災 1 件発生
→ 1 0 時頃鎮火

3 **避難指示等の状況** (消防庁情報 : 9 月 6 日 13:30 現在)

避難指示 (緊急)

安平町 1 4 世帯 1 8 名

4 **避難の状況その他の状況** (消防庁情報 : 9 月 6 日 13:30 現在)

【開設避難所・避難者数】 計 3 8 3 箇所、3, 7 4 4 名

・ むかわ町 1 3 箇所、6 4 6 名

・ 厚真町 1 3 箇所、5 5 5 名

・ 札幌市 2 3 9 箇所、1, 3 1 2 名

・ 苫小牧市 4 7 箇所、3 2 1 名

・ 安平町 1 0 箇所、4 9 2 名

・ 白老町 8 箇所、6 名

・ 平取町 1 3 箇所、2 0 名

・ 新冠町 3 箇所、8 名

・ 江別市 6 箇所、2 6 2 名

・ 長沼町 2 箇所、9 名

・ 恵庭市 2 4 箇所、9 7 名

・ 日高町 4 箇所 1 6 名

・ 千歳市 1 箇所、確認中

他 確認中

5 **その他の状況**

(1) **ライフラインの状況**

ア 電 力 (経済産業省情報 : 9 月 6 日 13:00 現在)

北海道全域で大規模な停電（約 295 万戸）が発生。現在詳細を確認中。

東北電力管内は停電の発生無し。

※停電の原因は、需給の大半を占める火力発電所が密集するエリアでの地震により、
火力がトリップしたことによる供給力の不足（水力は立ち上げているものの、全体の需要を賄うには不足。）。

※北海道電力の 56 か所の水力発電所のうち、約 20 か所（高見、東の沢、雨竜、金山等）が再起動済み。

※砂川火力発電所については系統の需給バランスが安定し次第、本日でできるだけ早い
タイミングで供給を開始する予定。ただ、その他の火力発電所については、復旧・
起動は明日以降になる見込み。なお、エリア最大の電源である苫東厚真火力（全 1
65 万 kW）の 1、2 号機では配管に被害が生じており、4 号機についてはタービン
から出火（消火済）した影響でこちらは復旧に時間がかかる見込み。

※送配電設備については巡視点検中であるが現状大きな設備被害は確認されていない
ため、電源が立ち上がれば停電復旧が可能となる見込み。

※北本連系線（60 万 kW）では設備被害は確認されておらず、北海道内の系統の需
給バランスが安定し次第、融通開始が可能。

※北海道電力管内の発電機車は高圧で 25 台であり、順次優先供給先に配備中。発電
機車の派遣については、東北電力から 30 台、東京電力から 30 台、北陸電力から
13 台を予定しており、準備が出来次第すぐに出発する予定。

※電源開発の水力発電所全 10 か所（21 万 6900 kW）が停止中。

イ 都市ガス等（経済産業省情報：9 月 6 日 13:00 現在）

（都市ガス・LP ガス・旧簡易ガス）

現時点で被害なし。引き続き情報収集中。

ウ 水 道（厚生労働省情報：9 月 6 日 13:00 現在）

【断水状況】

・北海道内の 18 市町において 4,594 戸の断水が発生（調査中を除く）。

（9/6 08:30 比+2,355 戸）

・特に安平町および厚真町では、浄水場の停止により全戸が断水している模様。

エ 通信関係（総務省情報：9 月 6 日 13:00 現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等
固定 （注 1）	NTT 東日本	・ 約 49,000 回線 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 北海道 厚真町、むかわ町、平取町、日高町、新冠町、 新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町 ○電話系サービス アナログ電話 : 約 24,000 回線

		ひかり電話 : 約 10,000 回線 ○その他サービス 光アクセスサービス : 約 15,000 回線
	NTT コミュニケーションズ	北海道エリア通信ビル（５ビル）にて、広域停電により蓄電池にて電力供給中
	KDDI	・ 572 回線（詳細確認中） 北海道静内郡静内町において回線障害
	ソフトバンク	・ 専用線サービス : 19 回線 ・ ADSL : 912 回線 北海道エリアにおいて伝送路支障。
携帯電話等	NTT ドコモ	65 市町村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 <u>北海道 旭川市、虻田郡ニセコ町、虻田郡洞爺湖町、虻田郡豊浦町、伊達市、磯谷郡蘭越町、浦河郡浦河町、河東郡音更町、茅部郡森町、岩見沢市、岩内郡共和町、久遠郡せたな町、空知郡上富良野町、釧路市、恵庭市、古宇郡神恵内村、厚岸郡厚岸町、江別市、根室市、沙流郡日高町、沙流郡平取町、札幌市、三笠市、山越郡長万部町、士別市、枝幸郡枝幸町、室蘭市、斜里郡斜里町、寿都郡黒松内町、十勝郡浦幌町、小樽市、松前郡松前町、上川郡新得町、新冠郡新冠町、石狩市、積丹郡積丹町、千歳市、増毛郡増毛町、帯広市、稚内市、登別市、島牧郡島牧村、苫小牧市、二世郡八雲町、日高郡新ひだか町、函館市、富良野市、北見市、北広島市、北斗市、幌泉郡えりも町、名寄市、網走郡津別町、網走郡美幌町、網走市、紋別郡遠軽町、紋別郡興部町、紋別郡湧別町、紋別市、勇払郡むかわ町、勇払郡安平町、勇払郡厚真町、様似郡様似町、檜山郡江差町、檜山郡上ノ国町</u> ※役場エリアについては支障なし。 ※合計 694→805 局停波 (内訳) 北海道 694→805 局
	KDDI (au)	66 市区町村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下の通り。 <u>北海道 札幌市西区、札幌市中央区、札幌市南区、札幌市白石区、札幌市豊平区、札幌市北区、旭川市、伊</u>

		達市、岩見沢市、釧路市、恵庭市、士別市、室蘭市、小樽市、深川市、石狩市、千歳市、帯広市、登別市、苫小牧市、富良野市、北見市、名寄市、網走市、夕張市、留萌市、幌泉郡えりも町、久遠郡せたな町、勇払郡(むかわ町、占冠村、厚真町)、浦河郡浦河町、十勝郡浦幌町、河東郡(音更町、士幌町)、河西郡芽室町、虻田郡(倶知安町、真狩村)、檜山郡(厚沢部町、江差町、上ノ国町)、斜里郡斜里町、松前郡松前町、日高郡新ひだか町、新冠郡新冠町、樺戸郡新十津川町、上川郡(清水町、美瑛町)、積丹郡積丹町、常呂郡置戸町、川上郡弟子屈町、二世郡八雲町、網走郡美幌町、標津郡標津町、厚岸郡浜中町、沙流郡平取町、中川郡豊頃町、雨竜郡幌加内町、夕張郡由仁町、紋別郡雄武町、様似郡様似町、目梨郡羅臼町、磯谷郡蘭越町、礼文郡礼文町、宗谷郡猿払村、島牧郡島牧村 ※以下の1町の役場エリアに支障あり。 <u>北海道 羅臼町 羅臼町役場</u> ※合計約 104→202 局停波 (内訳) 北海道 104→202 局
ソフトバンク		【携帯電話】 10 町村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 <u>北海道 幌泉郡えりも町、様似郡様似町、浦河郡浦河町、日高郡新ひだか町、新冠郡新冠町、沙流郡(平取町、日高町)、勇払郡(むかわ町、厚真町、占冠村)</u> ※役場エリアについては確認中。 ※合計約 407→1692 局停波 (内訳) 北海道 407→1692 局 【PHS】 58→71 郡市の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 <u>北海道 阿寒郡、河西郡、空知郡、根室市、室蘭市、深川市、滝川市、二世郡、北広島市、勇払郡、檜山郡、旭川市、河東郡、釧路郡、砂川市、斜里郡、石狩郡、稚内市、白老郡、北斗市、有珠郡、芦別市、樺戸郡、釧路市、札幌市、小樽市、石狩市、中川</u>

	郡、函館市、名寄市、夕張郡、虻田郡、茅部郡、 恵庭市、三笠市、松前郡、赤平市、天塩郡、美唄 市、網走郡、夕張市、伊達市、岩見沢市、厚岸郡、 山越郡、上磯郡、千歳市、登別市、標津郡、網走 市、余市郡、雨竜郡、岩内郡、広尾郡、士別市、 上川郡、川上郡、苫小牧市、富良野市、紋別郡、 留萌郡、歌志内市、亀田郡、江別市、爾志郡、常 呂郡、帯広市、苫前郡、北見市、紋別市、留萌市 ※役場エリアについては確認中。 ※合計約 4,639→4671 局停波 (内訳) 北海道 4,639→4671 局
UQ コミュニケーションズ	サービスエリアに支障状況について確認中。 ※役場エリアについても確認中。 ※合計約 300→810 局停波 (内訳) 確認中。
ワイヤレスライフ ランニング	71→58 郡市区町村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 <u>北海道 札幌市（南区、中央区、西区、手稲区、東区、 白石区、厚別区、豊平区、清田区）、函館市、北 斗市、室蘭市、登別市、伊達市、苫小牧市、千 歳市、恵庭市、北広島市、江別市、岩見沢市、 小樽市、石狩市、美唄市、砂川市、滝川市、赤 平市、富良野市、深川市、士別市、名寄市、旭 川市、稚内市、紋別市、北見市、網走市、釧路 市、根室市、帯広市、苫前郡羽幌町、網走郡美 幌町、亀田郡七飯町、茅部郡森町、二世郡八雲 町、白老郡白老町、夕張郡長沼町、虻田郡倶知 安町、余市郡余市町、石狩郡当別町、河西郡芽 室町、河東郡音更町、日高郡新ひだか町、阿寒 郡鶴居村、釧路郡釧路町、標津郡中標津町、上 川郡（東神楽町、鷹栖町）、空知郡（中富良野 町、南幌町）</u> ※役場エリアについては確認中。 ※合計 2,424→2476 局停波 (内訳) 北海道 2,424→2476 局

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

<防災行政無線>

現時点において被害情報なし。

(注) 自治体が把握可能な範囲の情報を記載

オ 放送関係 (総務省情報 : 9 月 6 日 13:00 現在)

<地上波(テレビ)>

地域	事業者名	原因	影響世帯数	現状
北海道	北海道テレビ放送	停電	道内全域	復旧済
北海道 びらとりちよう 平取町	民放 5 社	停電	1,307 世帯	復旧済
北海道 きたみし 北見市	テレビ北海道	停電	48,532 世帯	復旧済

<地上波(ラジオ)>

地域	事業者名	原因	影響世帯数	現状
北海道	エフエム北海道	停電	道内全域	復旧済

<ケーブルテレビ>

地域	事業者名	原因	影響世帯数	現状
札幌市、北広島市	ジェイコム札幌	停電	確認中	■停波中(9/6~)
帯広市 おとふけちよう 、音更町、 ほんべつちよう 本別町	帯広シティケーブル	停電	確認中	■停波中(9/6~)
旭川市 とうまちよう 、当麻町、 あいべつちよう 愛別町、東川町、 たかすちよう 鷹栖町、 びっぶちよう 比布町	旭川ケーブルテレビ	停電	22,774	■停波中(9/6~)
釧路市、釧路町	釧路ケーブルテレビ	停電	確認中	■停波中(9/6~)
北海道苫小牧市	ニューデジタルケーブル	停電	7,963 世帯	■停波中(9/6~)
北海道函館市、北斗市、七飯町	ニューメディア	停電	43,014 世帯	■停波中(9/6~)
うらかわちよう 浦河町、えりも町、 さまにちよう 様似町、新ひだか町、 にいかつちよう 新冠町、むかわ町、 びらとりちよう 日高町、平取町、 あつまちよう 厚真町	アイキャスト	伝送路設備の故障	確認中	■停波中(9/6~)

<コミュニティ放送>

地域		事業者名	原因	影響世帯数	現状
北海道	札幌市西区	らむれす	停電	確認中	停波中 (9/6～)
	札幌市 豊平区	エフエムとよひら	停電	確認中	停波中 (9/6～)

	洞爺湖町	だて観光協会	停電	確認中	復旧済
--	------	--------	----	-----	-----

<衛星放送>

現時点において被害情報なし

カ 郵政関係（総務省情報：9月6日 13:00 現在）

<窓口関係>

- ・停電等のため開局できない郵便局が多数発生する見込み。
※震源地周辺の少なくとも4の郵便局において窓口業務を休止。その他の局の状況については確認中。

<配達関係>

- ・停電による区分機停止（非常電源により一部復旧）、交通状況の混乱等により、北海道で引受・配達となる郵便物等の配達が遅延。
- ・北海道宛て及び北海道内でのゆうパック・ゆうパケット・ゆうメールの引受を停止。

キ 製油所・油槽所・備蓄基地・コンビナート（経済産業省情報：9月6日 13:00 現在）

【製油所】

- ・苦小牧市 出光 北海道製油所 設備被害なし（火災・漏洩なし、職員の無事確認、精製・出荷設備自動停止中）

【油槽所】

- ・室蘭市 JXTG 室蘭製造所 設備被害なし（自家発電で通常運転中）
- ・苦小牧市 東西 OT 苦小牧油槽所 設備被害なし（停電中）
- ・苦小牧市 JONET 苦小牧油槽所 設備被害なし（停電中）
- ・留萌市 JXTG 留萌油槽所 設備被害なし（停電中）
- ・その他道内油槽所 設備被害なし

【備蓄基地】

- ・現時点で被害なし。引き続き情報収集中。

【コンビナート】

- ・新日本住金室蘭製鉄所敷地内の事業者である三菱製鋼で、冷却水が止まり、鉄の輻射熱で周囲装置に着火する火災が発生。既に制圧済みで、被害拡大の恐れなし。人的被害なし。

【LPガス基地】

- ・苦小牧市 アストモス苦小牧基地 設備被害なし（停電のため出荷停止）
- ・石狩市 ENEOS グローブ石狩ガスターミナル 設備被害なし（停電のため出荷停止）
※その他、充填所については被害情報なし。非常用発電機で機能維持中。

ク 原子力関係施設（原子力規制庁情報：9月6日 13:30 現在）

- ・泊発電所（北海道泊村：北海道電力）
 所在市町村震度：泊村 震度2
6日 3:25 停電により外部電源を喪失し、非常用発電機を起動していたが、
6日 13:00 1, 2, 3号機全ての外部電源が復旧した。

異常なし。

- ・東通発電所（青森県東通村：東北電力）

所在市町村震度：東通村 震度 4

異常なし

- ・六ヶ所（再処理・廃棄物管理）（青森県六ヶ所村：日本原燃）

所在市町村震度：六ヶ所村 震度 3

異常なし

(2) 道 路（国土交通省情報：9月6日 11:20 現在）

○高速道路

被災による通行止め：1 路線 1 区間

【E38】道東自動車道（夕張 IC～十勝清水 IC）

点検に伴う通行止め：4 路線 4 区間

【E5】道央自動車道（登別東 IC～江別西 IC）

【E5A】札幌自動車道（札幌 JCT～札幌西 IC）

【E38】道東自動車道（千歳恵庭 JCT～夕張 IC）

【E63】日高自動車道（苫小牧東 IC～日高厚賀 IC）※うち沼ノ端西 IC～日高厚賀 IC

は直轄管理

○直轄国道

北海道管内の一般国道 38 路線の点検が完了し、通行可能。

○道道・政令市道

北海道 1 区間（土砂崩れ 1 区間）

札幌市 2 区間（液状化による水道管破裂 1 区間、路面隆起 1 区間）

点検中

(3) 交通機関

○鉄 道（国土交通省情報：9月6日 12:00 現在）

（施設の被害状況等）

- ・旅客（新幹線・在来線）、貨物（JR 貨物）

脱線なし、（施設被害確認中）

（施設被害等）

・北海道旅客鉄道 千歳線 南千歳～沼ノ端 軌道変位

・札幌市交通局 南北線 自衛隊前～真駒内 がいし脱落

・札幌市交通局 南北線 南車両基地 がいし脱落

・札幌市交通局 南北線 南車両基地 入出庫線転てつ機屈曲

・札幌市交通局 南北線 沿線の複数箇所での漏水

（運行状況）

- ・9月6日 7:20 現在 4 事業者 26 路線運転休止

- ・ 9月6日 8:00 現在 4 事業者 26 路線運転休止
- ・ 9月6日 11:00 現在 4 事業者 26 路線運転休止

○航空（国土交通省情報：9月6日 13:00 現在）

■道内全域で停電発生中だが、道内各空港においては発電機で送電を実施中。

■新千歳空港

- ・ 震度 6 弱
- ・ 滑走路異常なし
- ・ 旅客の安全を確保することができないため、ターミナルビル終日閉館。漏水などの施設不具合発生。PBB の稼働不能。
- ・ ターミナルビル内において漏スプリンクラーの配管破損による漏水などの施設不具合発生。
- ・ 鉄道及びアクセスバスは運行見合わせ

■札幌丘珠空港

- ・ 震度 5 弱
- ・ 滑走路異常なし

■函館空港

- ・ 震度 5 弱
- ・ 滑走路確認中

■その他空港施設等に異常なし。

○自動車関係（国土交通省情報：9月6日 13:00 現在）

・ 高速バス関係

15 事業者で 15 路線運休 0 事業者で 0 路線一部運休

・ 路線バス関係

15 事業者で 15 路線運休 0 事業者で 0 路線一部運休

(4) 河川（国土交通省情報：9月6日 13:00 現在）

＜国管理河川＞ 3水系6河川24箇所

整備局	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量	
北海道	石狩川	茨戸川	石狩市	右岸	7.8	堤防天端の崩壊等	約300m	調査中
北海道	石狩川	石狩川放水路	石狩市	左右岸	0.1	護岸の沈下	約30m	調査中
北海道	石狩川	豊平川	札幌市	左岸	4.0	堤防天端の崩壊等	約20m	調査中
北海道	石狩川	嶮淵川	千歳市	左岸	7.0	その他	1箇所	調査中（登坂樋門上屋被災）
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	0.6付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	0.6付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	0.9	堤防天端の崩壊等		調査中（河口左岸樋門天端部）
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	1.8	堤防天端の崩壊等	10m	調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	2.0	堤防天端の崩壊等	2箇所	調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	2.1	堤防の沈下	20m	調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	2.15付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	2.2	堤防天端の崩壊等	7m	調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	2.5	堤防天端の崩壊等	200m	調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	2.0	堤防天端の崩壊等	10m	調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	3.2付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	3.7付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	4.1付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	4.6付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	左岸	4.8付近	堤防天端の崩壊等		調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	右岸	3.15	堤防天端の崩壊等	10m	調査中
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	右岸	3.38	堤防天端の崩壊等		調査中（豊城1号樋門天端部）
北海道	鶴川	鶴川	むかわ町	右岸	3.90	堤防天端の崩壊等	20m	調査中
北海道	沙流川	沙流川	日高町	右岸	2.0	堤防天端の崩壊等	50m	調査中（側帯と堤防の間）
北海道	沙流川	沙流川	日高町	右岸	5.6	堤防天端の崩壊等	10m	調査中（富川F樋門法肩）

＜都道府県管理河川＞

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況	進捗
				状態	件数		
北海道	厚真川	厚真川	厚真町	その他	2	調査中	河道閉塞

(5) 土砂災害（国土交通省情報：9月6日 13:00 現在）

土砂災害発生状況 3件（1道）

都道府県名	市町村名	箇所名	人的被害			人家被害		
			死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
北海道	3件 勇払郡	3件 厚真町	-	-	-	-	-	-
合計	3件							

(6) 港湾関係（国土交通省情報：9月6日 13:00 現在）

苫小牧港 コンテナ埠頭で液状化を確認、舗装のクラック有り

中央埠頭南で岸壁エプロン10cmの沈下 等

室蘭港 新日鉄の溶鉱炉から飛び火し、火災が発生（港湾活動には影響なし）。

余市港 車両1台が海中へ転落（運転手は救助は救助済み）。

(7) 医療関係（厚生労働省情報：9月6日 13:00 現在）

＜医療関係全般＞

9月6日 北海道 03:36 EMIS 災害モードに切り替え。

<医療施設（精神科病院を除く）の被害状況>

EMIS（5:40 時点）及び北海道より情報収集

・ 入院病棟倒壊・倒壊の恐れ 0 件

・ 停電 249 病院（うち災害拠点病院 29 病院）

※全ての災害拠点病院で自家発電機にて対応中。

・ 水使用不可 47 病院（うち災害拠点病院 0 病院）

・ 医療ガス使用不可 7 病院（うち災害拠点病院 0 病院）

※北海道の災害拠点病院数 34。

※現時点で、緊急に転院を要するような状況は生じていない。

○国立病院等の被害状況

①NH0 6 病院 北海道がんセンター（札幌市）、北海道医療センター（札幌市）、函館病院（函館市）、旭川医療センター（旭川市）、八雲病院（八雲町）帯広病医院（帯広市）（北海道全病院）※北海道医療センターが災害拠点病院

・ 患者、職員への人的被害なし

・ 停電 5 病院（自家発電機で対応、空調使用不可）※旭川医療センターは復旧

・ 水使用不可 0 病院

・ 診療の状況

北海道がん・・・対応可能な救急患者は受入

北海道医療・・・救急患者は受入

旭川医療・・・対応可能な救急患者は受入

函館・・・対応可能な救急患者は受入

帯広・・・対応可能な救急患者は受入

八雲・・・通常どおり

②JCH0 3 病院（北海道病院（札幌市豊平区）、札幌北辰病院（札幌市厚別区）、登別病院（登別市））

・ 患者、職員への人的被害なし

・ 停電 3 病院（自家発電機での対応、登別を除き空調使用不可）

・ 水使用不可 0 病院

・ 診療の状況

北海道病院・・・外来診療停止中

札幌北辰病院・・・外来診療停止中

登別病院・・・救急患者は受入

(8) 心のケア・精神科病院関係（厚生労働省情報：9 月 6 日 13:00 現在）

・ 精神科病院等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

・ D P A T の状況

北海道 D P A T 調整本部設置（9 / 6）

D P A T は待機中。

(9) **保健・衛生関係**（厚生労働省情報：9月6日 13:00 現在）

・人工透析

北海道及び近隣自治体に対し、地震に伴い透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう、被害状況確認の連絡体制確保を依頼。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した。

【北海道】

停電、施設破損等により透析に影響が出たとの報告があった施設は9施設。このうち、3施設は、周辺施設で対応中。6施設（このうち、2施設では患者数が163名と判明。残りの4施設については、確認中）は、周辺施設での対応を調整中。

被害状況については、在宅透析の情報把握も含め、各都道府県の担当者、日本透析医会、がん・疾病対策課で共有することを確認。引き続き、情報収集に努める。

・人工呼吸器在宅療養患者

地震発生を受けて、在宅人工呼吸器使用難病患者の安否情報について、各市町村における情報の把握及び報告を関係自治体に要請。

人工呼吸器製造メーカーに対し、在宅人工呼吸器使用患者の個別の被害情報の把握への協力を依頼。

患者団体に対し、被災地域の地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼

現時点で被害情報の報告なし。引き続き、被害状況の把握に努める。

・その他

①感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(10) **金融機関**（金融庁情報：9月6日 9:00 現在）

・停電等により、札幌証券取引所は、本日の全銘柄の取引を停止することを決定（建物に被害はなし）。

・停電等により、多数の金融機関が臨時休業。

・非常用電源で営業している店舗についても、燃料の減少により臨時休業や ATM のみの営業となる可能性。

・信用組合については、自家発電の燃料を使用済みであり、一部店舗は手作業で営業中。

5 政府の主な対応

(1) **官邸の対応**

・9月6日 3:09 官邸対策室設置

(2) **関係閣僚会議の実施**

・9月6日 7:37 関係閣僚会議

6 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・ 9月6日 3:09 災害対策室設置
- ・ 9月6日 6:10 内閣府情報先遣チーム 北海道庁へ向けて出発

(2) 警察庁の対応

- ・ 警察庁は、警備局長を長とする災害警備本部を設置（3:09）。
- ・ 北海道警察は、本部長を長とする災害警備本部を設置。
- ・ 警察庁、関係都道府県警察は、災害関連情報を収集中。

(3) 消防庁の対応

- 9月6日 3時 8分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置（第3次応急体制）
- 3時10分 震度5弱以上を観測した北海道に対し適切な対応及び被害報告について要請
- 4時45分 消防庁職員2名を北海道庁へ派遣を決定
- 4時45分 消防庁職員2名を千歳市消防本部へ派遣を決定
- 5時00分 消防庁職員1名を丘珠空港へ派遣を決定
- 7時30分 関係閣僚会議に総務大臣が出席
- 7時40分 消防庁職員5名が千葉市の消防防災ヘリで北海道に向けて出発
- 9時45分 消防研究センター職員2名の現地への派遣を決定
- 10時41分 北海道及び札幌市に対し「大規模地震発生後の危険物施設の安全確保について」を発出
- 12時45分 消防研究センター職員2名が名古屋市消防ヘリで北海道に向けて出発
- 13時00分 消防庁職員1名の丘珠空港への派遣を決定

<緊急消防援助隊等の対応状況>

- 9月6日 3時08分 消防庁長官から北海道知事に対し、緊急消防援助隊（指揮支援隊）の出動を求め
消防庁長官から、青森県知事、岩手県知事、宮城県知事及び秋田県知事に対し、緊急消防援助隊（統合機動部隊）の北海道への出動の求め
- 4時30分 札幌市消防局の指揮支援隊（部隊長）が出動
- 4時30分 消防庁から、千葉県、東京都、神奈川県及び新潟県に対し、緊急消防援助隊（指揮支援隊）の出動可能隊数報告及び出動準備を依頼
- 5時05分 宮城県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向け出動
- 5時15分 札幌市消防局の指揮支援隊（部隊長）が北海道庁に到着、活動開始
- 5時20分 岩手県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向け出動
- 5時40分 消防庁長官から、青森県知事、岩手県知事、宮城県知事、山形県知事及び埼玉県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の北海道への出動を求め
- 5時53分 青森県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向

け出動

5時55分 秋田県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向け出動

6時10分 岩手県の消防ヘリが、北海道に向け出動

6時10分 北海道知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の応援要請

6時15分 消防庁長官から、秋田県知事及び福島県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の北海道への出動を求め

6時20分 消防庁長官から、東京都知事及び神奈川県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の北海道への出動を求め

6時25分 東京消防庁のヘリが、北海道に向け出動

6時30分 消防庁長官から、北海道知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊（指揮支援隊）の出動を求め

6時30分 消防庁長官から、青森県知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊の出動を求め

6時53分 埼玉県の消防ヘリが、北海道に向け出動

7時00分 青森県の消防ヘリが、北海道に向け出動

7時16分 山形県の消防ヘリが、北海道に向け出動

7時20分 横浜市消防局の消防ヘリが、北海道に向け出動

7時35分 宮城県の消防ヘリが、北海道に向け出動

7時29分 福島県の防災ヘリが、北海道に向け出動

7時30分 仙台市消防局の指揮支援隊が、北海道に向け出動

7時35分 宮城県の防災ヘリが、北海道に向け出動

8時50分 川崎市消防局の消防ヘリが、北海道に向け出動

10時20分 青森県の緊急消防援助隊（陸上大隊）が、北海道に向け出動

11時10分 消防庁から、東京都に対し、緊急消防援助隊（陸上大隊）の出動可能隊数報告及び出動準備を依頼

11時20分 消防庁から、神奈川県に対し、緊急消防援助隊（陸上大隊）の出動可能隊数報告及び出動準備を依頼

11時30分 仙台市消防局の指揮支援隊が、厚真町に到着、活動開始

12時50分 消防庁長官から、東京都知事に対し、緊急消防援助隊（陸上大隊）の出動を求め

(4) 防 衛 省の対応

活動部隊 陸自 北部方面航空隊（丘珠）、第7飛行隊（丘珠）、第11飛行隊（丘珠）、第7特科連隊（東千歳）、第73戦車連隊（南恵庭）、第71戦車連隊（北千歳）、第72戦車大隊（北恵庭）、第7施設大隊（東千歳）、第1地対艦ミサイル連隊（北千歳）、第2地対艦ミサイル連隊（美唄）、第11普通科連隊（東千歳）、第3施設団（南恵庭）、第11高射特科大隊（真駒内）、第1特科団（北千歳）

海自 第25航空隊（大湊）、第2航空群（八戸）

空自 第3航空団（三沢）、千歳救難隊（千歳）、警戒航空隊（三沢）

活動規模 人員 約4,900名（今後約25,000名規模まで増派予定）

車両 確認中

艦船 4 隻
航空機 20 機

主な対応状況

【6日（木）】

03時09分 防衛省災害対策連絡室設置

03時11分 防衛大臣の指示

1 関係府省庁及び自治体と緊密に連携し、情報収集に努めること。

2 被害が発生した場合に備え、万全な準備態勢を確立すること。

3 今後の状況の推移に的確に対応し、災害対応に万全を期すこと。

03時25分 第3航空団のF-2×2が基地を離陸。

北部方面総監部のL-15（人員2名、車両1両）が北海道庁に向け駐屯地を出発。

03時40分 第7飛行隊のUH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。

第73戦車連隊の初動対処部隊：FAST-Force（人員約35名、車両約5両）が苫小牧市に向け駐屯地を出発。（05時10分到着）

03時42分 北部方面航空隊のUH-1×1機（映像伝送機）が情報収集のため駐屯地を離陸。

03時47分 第7飛行隊のOH-1×1機、UH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。

03時49分 第25航空隊のSH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。

03時56分 第2航空群のP-3C×1機が情報収集のため基地を離陸。

04時06分 第7特科連隊の初動対処部隊：FAST-Force（人員約25名、車両4両）が厚真町に向け駐屯地を出発。（06時18分到着）

04時16分 千歳救難隊のUH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。

04時33分 北部方面航空隊のUH-1×1機（映像伝送機）が情報収集のため駐屯地を離陸。

04時42分 第11飛行隊のUH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。

04時40分 第73戦車連隊の初動対処部隊：FAST-Force（人員約35名、車両約5両）が苫小牧に向け駐屯地を出発。（05時51分到着）

04時45分 警戒航空隊のE-2C×1機が情報収集のため基地を離陸。

05時30分 第71戦車連隊の初動対処部隊：FAST-Force（人員約25名、車両約5両）が白老に向け駐屯地を出発。（06時26分到着）

06時00分 北海道府知事から第7師団長に対して、人命救助及び給水支援に係る災害派遣要請。

07時00分以降 第72戦車連隊、第7特科連隊、第7施設大隊等の部隊（人員約780名、車両確認中）が人命救助及び給水支援のため厚真町に向け駐屯地を順次出発。（09時以降逐次到着）

07時27分 輸送艦「おおすみ」が仙台沖へ前進。

０７時５２分 千歳救難隊救難員が安平から５名を厚真中へ搬送。

０８時３４分 掃海艇「いずしま」が現地へ出港。

０８時５５分 砕氷艦「しらせ」がヘリポート支援のため苫小牧沖へ前進。

０９時００分 北海道府知事から第１１旅団長に対して、給水支援に係る災害派遣要請。

０９時０１分 偵察航空隊（百里）のＲＦ－４×１機が情報収集のため基地を離陸。

０９時１３分以降 第２地対艦ミサイル連隊等の活動部隊（人員約８５０名、車両約１４５両（うち水トレーラー約２０両）が人命救助及び給水支援のため江別市、月形町、日高町、平取町等に向け順次出発。

１０時４０分 第７高射特科連隊の活動部隊（人員約１５名、約車５両（うち水トレーラー４両）が日高町に向け駐屯地を出発。

○ ＬＯ派遣先

北海道庁、千歳市役所、白老町役場、安平町役場、むかわ町役場、日高町役場、胆振振興局、日高振興局、長沼町役場、八雲町役場、苫小牧市役所、函館市役所、当別町役場、厚真町役場

(5) 海上保安庁の対応

○ 対応状況

- ・ ６日 ３：０９ 本庁及び第一管区海上保安本部対策本部設置
- ３：４５ 巡視船艇・航空機に被害状況調査
- ３：１７ NAVTEX航行警報発出
- ３：２０ 日本航行警報発出
- ４：２７ 航空機による調査開始

○ 投入勢力

- ・ 巡視船艇 ８隻
- 対応中 ５隻
- ・ 航空機 ７機（固定翼 ３機、回転翼 ４機）
- 対応中 ３機（固定翼 １機、回転翼 ２機）
- ・ リエゾン １０名
- 対応中 ８名（道庁、胆振・日高振興局、千歳市）
- ・ 機動救難士 ７名
- 対応中： ２名
- ・ 特殊救難隊 ６名
- 対応中 ６名
- ・ 機動救難士 ７名
- 対応中 ２名

(6) 総 務 省の対応

- ・ ９月６日（木）３時 ０９ 分、大臣官房総務課に災害対策本部（長：大臣官房長）を設置。

・市町村行政機能の確保状況

7時30分時点で、安平町（6強）、千歳市（6弱）、厚真町（震度不明）に、総務省から直接、電話にて、行政機能の確保状況を確認。その後、むかわ町（震度不明）についても、北海道庁を通じて行政機能の確保状況を確認。

いずれの市町も、庁舎倒壊、行政機能麻痺といった支障は生じてないとのこと。（いずれの市町も、庁舎で停電は発生しているが、非常用電源で対応しており、災害対応は可能。）

なお、厚真町については、本日の窓口業務は対応できない見込みとのこと。

・被災市町村に対する人的支援の状況

・北海道及び被災地域ブロック幹事県（代行：青森県）と「被災市区町村応援職員確保システム」に基づく対口支援団体の決定準備のため、連絡を取り合っているところ。青森県は北海道庁ヘリエゾンを派遣。

・現地での情報収集のため、公務員課職員2名を北海道庁へ派遣。

・9月6日（木）10時に総務省、地方3団体、指定都市市長会による「被災市区町村応援職員確保調整本部」を立ち上げ、11時に第1回確保調整本部会議を開催。今後の情報収集・共有について確認。

(7) 金融庁の対応

・9月6日、午前3時10分、金融庁災害対策室を設置。

(8) 消費者庁の対応

・北海道庁に道内の消費生活センターの被害状況等を確認、順次国民生活センターに接続先を切替（9月6日）

・消費者安全情報統括官窓口宛に連絡を行い、被災地を中心に生命・身体に影響がある重大な消費者事故が発生しないか注視していくことを確認（9月6日）

・各省庁に対し、重大な消費者事故情報を入手した場合、速やかに情報共有を図ることを依頼（9月6日）

・生活関連物資等の受給の動向等の情報収集を実施（9月6日）

・要請に応じ食品表示法の弾力的運用を検討する旨、被災自治体に連絡（9月6日）

・消費者庁公式ツイッターにより、災害に便乗した消費者トラブルに関する注意喚起を実施（9月6日）

(9) 法務省の対応

・9月6日、午前3時09分、災害情報連絡室を設置。

(10) 文部科学省の対応

・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（9月6日3時9分）。

・北海道教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請（9月6日4時7分）。

・文部科学省災害応急対策本部（本部長：官房長）を設置（9月6日9時00分）

(11) 厚生労働省の対応

- ・ 9月6日 3:40 厚生労働省災害情報連絡室設置
- ・ 9月6日 7:34 厚生労働省災害対策本部設置
- ・ 9月6日 9:30 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催

・ 職員の現地等への派遣状況

9月6日 厚生労働省本省職員を北海道厚生局に2名派遣

<DMATの状況>

- ・ 北海道庁にてDMAT調整本部が立ち上げ。DMAT1隊活動中。
- ・ 6:22 北海道庁より道内DMAT派遣要請。
- ・ 東胆振（ひがしいぶり）活動拠点本部を苫小牧市立病院（震源地医療圏の災害拠点病院）に置き、DMAT5隊が活動中。
- ・ 札幌医療圏活動拠点本部を札幌医科大学に置き、DMAT4隊が活動中。

(12) 農林水産省の対応

- ・ 農林水産省災害情報連絡室を設置（9月6日 3:09）
- ・ 北海道農政事務所に対し、被害情報の迅速な収集を指示（9月6日 3:09）
- ・ 農林水産省緊急自然災害対策本部を設置（9月6日 3:13）
- ・ 農林水産省緊急自然災害対策本部（第1回）を開催（9月6日 10:00）

(13) 国土交通省の対応

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- 国土交通省災害対策本部会議を開催（9/6 6:15）
- 所管施設等について点検中
- ホットライン
 - ・ 苫小牧市、安平町、むかわ町と確立済み
 - ・ 千歳市とホットライン確立（市長無事）
- 震度5強以上を観測した、または震度5強以上と推定される市町において、土砂災害戒情報の発表基準を通常基準より引き下げた暫定運用について記者発表（9月6日 12時）
- 通常基準の7割の暫定基準を設ける市町（震度6弱以上）
 - ・ 千歳市、安平町、厚真町※、むかわ町※
- 通常基準の8割の暫定基準を設ける市町（震度5強）
 - ・ 札幌市、苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町、日高町門別※、平取町※、新冠町※
- ※これらの町については、推計震度分布に基づき、暫定基準を設けます。
- 災害対策用ヘリコプター
 - ・ 開発局「ほっかい」 6:00 離陸 フライト中、安平町・厚真町へ。
 - ・ 東北地整「みちのく」 6:00 出発→札幌空港へ移動
 - ・ 国土地理院「くにかぜ」 午前到着、午後より要請対応可能予定
 - ・ 北陸地整「ほくりく」 9:47 新潟空港離陸→11:18 花巻空港着陸

○TEC-FORCE のべ105名

- ・ TEC-FORCE（リエゾン）の派遣 のべ73人・日派遣(9/3～)（6日13:00時点）
- ・ TEC-FORCE（JETT）の派遣 のべ5人・日派遣(9/3～)（6日13:00時点）
- ・ TEC-FORCE（リエゾン以外）の派遣 のべ27人・日派遣(9/3～)（6日13:00時点）

○災害対策用機械等出動状況【のべ7台・日派遣（9/6～）】

- ・ 北海道開発局より照明車2台、散水車を2台、分解組立型バックホウ1台、Ku-SAT IIを2台の計7台を派遣（6日12:00時点）

(14) 気 象 庁の対応

- ・ 気象庁記者会見（9月6日05:10、10:30）
- ・ 気象庁災害対策本部会議開催（6日07:30）
- ・ 大雨警報・注意報、土砂災害警戒情報の発表基準を通常基準より引き下げた暫定基準による運用を開始（9月6日12時～）
- ・ JETT（気象庁防災対応支援チーム）を派遣
（北海道3名、胆振総合振興局2名 6日08:20報道発表）※TEC-FORCEの内数
- ・ JMA-MOT（気象庁機動調査班）を派遣（札幌管区气象台、室蘭地方气象台）し、震度観測点の観測環境及び地震動による被害状況について現地調査を実施（9月6日～）。

(15) 国土地理院の対応

- 測量用航空機くにかぜが被災地に向けて調布飛行場を8時30分離陸予定
- 面的な地殻変動の状況を把握するため、正午に観測される陸域観測衛星2号（だいち2号）のデータを用いた干渉SAR解析を準備中

(16) 環 境 省の対応

【省全体関係】

- ・ 大臣官房総務課危機管理室に環境省災害情報連絡室を設置（9月6日 3:20）。
- ・ 環境省災害対策チームを設置（9月6日8:00）し、チーム会合（第1回：9月6日9:30～）を開催。

【災害廃棄物等関係】

- ・ 災害廃棄物対策室から北海道地方環境事務所へ被害情報の収集を指示。（9月6日）
- ・ 災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を北海道庁に発出（9月6日）

災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用について

初動時の対応、仮置場の確保及び災害廃棄物の分別の徹底について

災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策について

被災した太陽光発電設備の保管等について

被災したパソコンの処理について

被災した家電リサイクル法対象品目の処理について

被災した自動車の処理について

被災した業務用冷凍空調機器のフロン類対策について

被害の生じた建築物等の建設リサイクル法上の取扱いについて

災害廃棄物の処理等に係るアスベスト飛散防止対策について
廃石綿、感染性廃棄物やPCB廃棄物が混入した災害廃棄物について

【動物愛護管理関係】

- ・道内の動物愛護管理行政を所管する自治体（4自治体）に対して、以下の確認を要請
特定動物（人に危害を加える恐れのある危険な動物）の逸走の有無
動物愛護管理センター、保健所等関連施設の被害状況
避難所等が設置された場合の「人とペットの災害対策ガイドライン」に基づいた各各種支援やその調整等が必要な場合の相談

【国立公園関係】

- ・国立公園課から北海道地方環境事務所および釧路自然環境事務所へ被害情報の収集を指示（9月6日8:00～）

【地方環境事務所関係】

- ・北海道地方環境事務所現地災害対策本部を設置（9月6日 8:25）
- ・北海道地方環境事務所現地災害対策本部会合を開催（第1回会議9月6日8:25～）し、各課から被害状況の報告等を確認。

【環境保健関係】

- ・各都道府県・政令指定都市の熱中症予防対策担当部局に対して、被災住民等の熱中症対策について事務連絡を発出（9月5日 20:13）

【大気環境関係】

- ・災害廃棄物の処理等に係るアスベスト飛散防止対策の周知を図るため、北海道内の大気汚染防止法アスベスト対策所管自治体に対して事務連絡を発出。（9月6日）
- ・北海道内におけるNO_xやPM_{2.5}等の常時監視局の稼働状況について確認中（環境省のホームページでは北海道内の64局中61局のリアルタイムデータが確認できない状況）（9月6日 9:00）
- ・環境省が行っている環境放射線モニタリングに関して、利尻島のデータに特段の変化は見られていない（9月6日 9:00）

7 地方自治体の対応等

- ・北海道 9月6日 3時09分 災害対策本部設置